

気づき	私の実践	?	+アイデア
■ミニホワイトボードに書いて、お互いに評価することによって、とめ・はねなどの細かい部分に注意したり、表記を意識させられるようになる。人の字と自分の字を比較してみて、自分の字を意識させる。	読み方について、同じ部分を持つ漢字は音読みのときは同じと伝えている。	漢字圏・非漢字圏混合クラスの場合、漢字圏の学生の反応は？書く速さが異なると思うが、どうしているのか？	■ホワイトボードにその漢字を使った単語を書いてもらう。
■ワークシートでは文字のバランス等にはあまり気を付けずに練習しているので、ホワイトボードを使った取り組みは学生が楽しく参加でき、漢字の習得に効果があると思う。	初級段階では、漢字は絵やストーリーと結びつけて導入している。	クラスは何人か？	■いつも同じ人と見せ合うのではなく、違う人と見せ合えればもっと効果があるのでは。
■ミニホワイトボードをば漢字指導を教師が一方的にするだけでなく、学生同士で学び合う画期的な方法だと思う。	漢字を教える順を「部首になる漢字→組み合わせる漢字」にしている。	1つの漢字導入にどのくらい時間がかかるのか？	■誰の字が一番上手か競わせるとやる気を引き出せると思う。
■部首カードに意味を教える絵があることで、印象に残る。部首から思い出せ、記憶につながる。	既習の漢字やカタカナを使用し、組み合わせを意識させる。	1コマの導入漢字数はいくつぐらいか？	■もとのホワイトボードにマス目をつけておく。補助線を引いておく。
■プリントを用意して大きく書いてもらっていたけど、評価はしていなかった。	部首以外のパーツにも注目させている。	混合クラスの場合の「クラスの状況に合わせて」とは？	■学生同士で赤いペンを使って訂正させてはどうか(気づかせるために)。
■ミニホワイトボードは大きすぎず、小さすぎず、使いやすいサイズ。	漢字しりとりや、4分割にしてパズルのように組み合わせるゲームをやっている。	毎回の漢字指導で飽きないのか？	■1つの漢字を一人が書き、別の人がそれを使って熟語を作る。
■一人ずつのボードがあると、それをすぐにみんなに見せることができるのでいい。共有のための時間短縮にもなる。	水習字をやっている。	漢字圏学習者には読みだけの指導なのか？	■ミニホワイトボードは復習として同じ部首を持つ漢字を挙げさせるのにも使える。
■学生同士で評価し合うのは、教師が指導するよりも効果がありそうである。	私の学校では筆ペンを使って書かせている。	大人数クラスでも使えるか？	■ホワイトボード用の筆ペンがあったらよい。
■字をきれいにさせることがボード学習によってできると思わなかった。	枠を作って書かせている。	漢字の読みはどうしているのか？	■お手本をなぞる。
■ミニホワイトボードに書くことで、ワークシートに書くよりも程よい緊張感が生まれる。確かに1人でワークシートを埋めるだけの作業は本当に作業になりがちで字が汚くなるというのはいそう。	部首から入らず、漢字を見てどこで見たことがあるか聞いて導入している。	学生の反応は？	★部首ごとに漢字の数を競うゲーム。
■すぐに取り入れられそう。	青→ふりがな、黒→導入漢字、赤→訂正と、ペンを使い分けている。	漢字圏クラスと非漢字圏クラスを分けてしまうデメリットはないのか？	★部首はミニクイズを実施して定着させたい。
★部首から同じ部首を持つ漢字を類推できる。	お手本の上に透明シートをのせて書かせている。	漢字圏の学生に対してテストなどの課題は？	★重要な部首は色分けする。
★部首以外の部分も覚えさせる練習になっていいと思う。		漢字圏だからこそ、字形を間違えると学生が言っていたことがある。	
★部首を始めた数回提示するだけでなく、何回もカードで提示できるのはよい。		■字を見せ合うと、書き順が覚えられ、いいと思うが、時間がかかるのでは？	
漢字圏クラスと非漢字圏クラスを分けられれば指導しやすい。		■部首カードの使い方は？部首ごとなのか、漢字から部首なのか？	
非漢字圏学習者が漢字を「字形＋意味＋読み」のセットで理解できるようにしたい。		■表記に誤りがあった場合、どのタイミングで訂正するのか？	
		■ホワイトボードは漢字授業にだけ使用しているのか？	
		■はね・とめなどの細かい部分、どこまで注意するか？	
		■青・緑・赤マーカーの用途は？	
		■書いた文字の添削はどのようにするのか？	
		■書き順のチェックはどうしているのか？	
		■ボードに書く字形・バランスは？	
		★成り立ちの説明が難しいので	
		★絵にならない部首は？	
		★どのくらい漢字学習が進んだところで部首カードの活動を始めるといいのか？	
		★教材作成は誰が行っているの	
		★部首の意味と漢字の意味が同じになる字ばかりなのか？全ての漢字に使えるのか？	
		★初めて書いた字を評価するのはどうなのか？	
		★部首の名前は教えるべきか？	
		★部首のイメージは様々では？	

初級文法

気づき	私の実践	?	+アイデア
“読み”の分量が多くて、学習者の力になる。	授業内で予習時間をもうける	「fillerが使えない」「1人称のvariation」初級で教えなくてもいい？	授業では聴く、話す中心にして書く練習を宿題にすると、話す力もUPするのでは。
「読む」「書く」技能はきたえられる。	場面→形式	「ぼく」「わたし」をこの段階で教える必要があるのか？	学習文型を用いたドラマ、プレゼン。
1つの文法を数日かけてくりかえし練習する。⇒定着につながる。	特に、漢字圏の学生はおきかえ、いいかえ、練習問題はできて、実際の各場面で話ができない人が多いため、タスクなどを行うようにしてい	「読む」「書く」はとて練習があるみたいだが、「話す」「聞く」が少ないのでは？	(紙(プリント)で確認することは文法を勉強する上では大切だが)書いたものに頼らずに会話をする時間を中心にしている。
1日目導入、2日目に練習という形はうちとまったくちがうので目新しかった		『日本語初歩』？	学んだものを生かしたコミュニケーションをする時間をとる。
教える方はこの通りに進めていくので、わかりやすそう。		『日本語初歩』の使用が4技能の基礎を習得させるために良い教科書なのか。	
オリジナル副教材の充実→担当教師が皆同じ教材である程度、同じ質の授業ができるのは良い。		『みんな日』は項目が多い。	
オリジナル副教材はいつ、だれがどうやって作ったのか。ずっと同じ？必要性はあるので、いいと思った。		1つの文法に3日かける？この方法だと読み、読解はできるようになるが、会話、話す力がつかない。	
学生がどうなっているか、ほしいのか、目標がそれぞれ違うので、展開も違		2つの文型をまとめて導入？	
課ごとに読解の教材があり、初級の段階から日本語の文にふれることができる。		3つの文法に対して文法練習が多い→授業中に行くと、自分で問題を解く時間だけが長くなりやすいので	
かなり文法を徹底して教えている印象を受けた。自宅学習の必要がほとんどないようなところはいいかもし		会話「話す力」はもう少し重視されないのか。	
かなりボリューム多い。		会話とは？	
聞く、話すの活動が少ない。		会話についての説明がわからなかった。会話の練習はないのか？	
自主教材→4技能を伸ばせる。		会話の練習(運用)はどこで？中級で？	
しっかりしたカリキュラムがあり、教師にとっては負担が少なそう。		会話の練習はしない→学生自身のことを話す時間は？教科書だけ？	
初級のうちから長い文に慣れることができる。		会話や活動は？	
新人教師が伸びないのでは…。(教材作りのアイデアが出ない？)		会話力を伸ばしにくいのでは？	
速読がよさそう。初級で。		学生は受身にならないのか。	
タスクの中でことばに意を配り、漢字に注目し、字形・読み・意味を確認		聞き取りのボリュームが多い。	
中級へのつながりがスムーズだと思う。「読解の慣れ」		きっちり決まっているので、新人の先生は安心なのか？	
手をかえ、品をかえ、反復は効果が上がると思った。		教科書から「運用」「会話」にどうつなげればいいのか？	
発音練習：)(day2)		教材が「文字」ばかりで非漢字圏(文字を読むのが苦手な学生)はついていけないのか？	
副教材、スケジュールが細かく決まっているので、Tによって教え方(指導)に偏りが無い。		具体的にどのように導入を行うのか？100分続けて飽きないのか。	
文法定着に力を入れた教材とカリキュラムを感じる。話す、聞くの達成度は△となっているので、やはり「4技能を支える」を目指すならば、コミュニケーション重視の活動で大きく補わなければならないのでは？		初級文法以降の定着率も知りたい(基礎固めができたから中級以降もスムーズに行くのか、中級では別の問題でつまづいたりするのか？)。	
練習が多くて大変そう。でも、力は付くかも。進学にはいい。会話は？		授業が単調になるのでは？	
		授業でしか勉強しない。	
		授業例は初めの1～2ヶ月でも同じような進めかたなのか。初めのうちはどのように授業を行っているのか？	
		この本が終わったあとの会話の活動は？	
		進度は大丈夫？	
		楽しい授業になるのか。	
		ついていけない学生(日本語がイヤになる者)へのフォローはどうすればいいのか。	
		使うための項目が全く入っていないのは気になる。	
		導入後、口頭練習を少しは取り入れた方がより話す力が定着するので	
		どう伸ばしているのか？	
		どれだけ授業の中で学生に話す機会を与えているのか？	

		文完成の練習をしているが、自分の言いたいことが言えるような練習がない。	
		文型の導入、学生の身近なものから示す→すぐに使えるもの「話す」につながる？	
		文法シラバス+文型重視の副教材(オリジナル)と感じられる。副教材作成の経緯や留意点が気になる(作成にかかる労力は大きいと思い	
		文法テストで差異が出た原因は？	
		母語？漢字力？	
		文法テストの難易度は？	
		文法テストはどのタイミングで行うか(どのぐらいの頻度で)	
		文法の練習には教材もたくさんあり、書くこと中心でテストはよくできるようになると思いました。ただ、会話の練習が足りないのではないかと思います。	
		文法力は身に付くが会話力は？	
		文脈の中での学習項目の使用→導入から使っていくのか。	
		丸1日同じ文法項目でそれほどの展開もない授業をどのように持たせるのか。	
		もともと形式の定着がメインでは？	
		問題が多いがかかせているのか。口頭のみか。よめない学生はいないのか。	
		やることが多いので時間内に消化できるか。	
		読み物は1課から始めるのか(600～800字)？	

読解授業

気づき	私の実践	?	+アイデア
「スキル」を学生に意識させることは効果ある	誤答をしてしまうとき、自分の考えに合っているものを選んでいいることが多いことを注意点として学生に気付かせる。	「スキルの確認」とは？どのように、何を説明するのか？	ディスカッションをさせることによって考え方が深まる時間があれば実際にやってみたい。
「最も適切な選択肢を選びなさい」教師側の手当ての難しさの中に、「正しいが最も良い」とは言えない選択肢の存在		(タスク)本文の作り方？本文 段落を選ばせる意味は？なぜ序論を選ばせるのか？	一般のクラスにおいて興味の有無、得意・不得意の分野があると思うが、活躍できる学生がかわってくると思うので、それはいいと思う。
意識づけすることの大切さ		“言語タスク”“認知タスク”を意識させながら課題処理させる必要があるのか？！	初級の間に「なぜ・いつ」の間か、「内容把握」の間かを確認し、中級以降でタスク名を入れる。
外貨準備高の補足プリント、まとめの補足		“スキル”“タスク”学生はどのくらいわかっているのでしょうか。	ディスカッションは残してます
学習者がスキルを意識するとメタ認知しやすいことがわかった		「うまくいかなかったこと」で、スキルを見ていない学習者がいた理由・原因は注意配分なのか？「スキル」が理解、消化できていないのではと思	
学習者の読むことへの意識が変わると思った		FBの変化	
学習者の読むことへの意識が変わると思ったつまづきがどこか分析すること。必要、大切。		「メタ・コンテンツ」とは？	
教師同士が問題意識を共有することが読解の授業では不十分だ		「読み」を楽しむという視点はないのか？	
教師の解説なしに学習者が答えが導き出せること		各スキルをどのように教えているのか。どのレベルで教えているのか知りたい。	
空間時間的順序の把握を確認		Tは学習者に何をアドバイスすればいいのだろうか？	
言語タスク、認知タスク、意識させることで自分がどの処理を行って答えを導き出したかわかる。		アカデミック 主張性と論理の質	
言語タスク、認知タスク、とてもいい実践だと思います。		大人数でするのは大変です。	
言語タスク、認知タスクという観点で文を読んでいくこと		教員用では？表現をかえてみては？	
試験のテクニックのためではない？		クラスのレベルはどれくらい？中級とはいっても...	
自己評価をするのはいいアイデアだと思った		言語処理か認知処理かということを学生はすぐ判断できるのか？	
資料3について、学生それぞれのものをまとめて、何課分が見たい。		言語タスク、認知タスクを分けたり学生が認識する必要があるか	
ステレオタイプの見方でなく、多面的に見られるようになる		言語タスクへ行く前のひろい出しはないのか。	
タスク遂行に必要なタスクを明示するというのは新しい観点であった。		構成を把握し、テクニックを得る授業に見える	
単なる正解を出すだけでなく、考え方を考えさせるのは大切だと思った。		この授業で学んだ「認知タスク」「言語タスク」に分けて処理するスキルを他の読解でも生かせるのか。	
読解をするとき、なぜこの読解をするのか？という学習目標を学習者に提示したことがなかったの、その点は新しい発見だった。		この授業の進め方は読解力をつけるためではないように思う	
何を考えるべきか示したところイーネ		この提出の仕方だと、テクニックに走るのでは？	
認知処理にもとづいている		自己評価→スキル 語彙が難しすぎる。理解できるか。	
認知タスク、言語タスクを学習者に意識させることはいい方法		自己評価の項目で使われている語彙が結構難しい。〇〇タスク	
認知と言語タスクに分ける		自己評価の方法とは？	
目標を明示し自己評価させるのは効果的かも		自分のスキル・課題がわかったら次は何をする？	
問題それぞれにスキルが明記されているので学習者の苦手なスキル、得意なスキルが把握できてよい(教師も学習者自身も)		実際の読解作業には背景知識や母語での能力・経験など多様な要因が絡んでいると思われるが、それらについてはどう扱うのか？	
問題に必要なスキルを明示していれば意識して問題をとらえることができる。でも言葉が難しい？		初級レベルで同様に読解授業を行う場合もタスクを利用したほうがいいのか？	
論文作成へもつながる		スライド17「学習者が意識できるようになった」→「教師が・・・」では？分析、発問	
		対象者は？(国)	
		タスクに分ける→読解力にどの程度影響を与えるのか？	
		タスクのタイプを見つけることが大切なのか？	
		単語レベルの意味の確認は？	

		チェックリスト 毎回やっていれば理解できるのか	
		中級向けというより上級向け？	
		読解の解き方のポイントを最初に教えたほうがいいのか？	
		読解力のスピードは？	
		認知タスクか言語タスクか、スキル、最後までずっと書く？	
		非漢字圏の学習者が混ざっていても大丈夫か？	
		文章の論理構成を把握する授業？	
		勉強そのものが苦手な学習者にもできるのか？効果があるのか？	
		本文を読まずに問題に取り組むのはなぜなのかと思いました。	
		論理的な力を身につける為の訓	
		私に実践できるのか？	

まとめ

発表で大切なこと (発題者)	共有で大切なこと (参加者)	その他 気づいたこと
具体的に資料や教材など積極的に示すことが有効。意見が出やすくなる。	他の人の意見を聞いて反応を示す。相づち→聞いているというサイン	他校の話はそのままマネはできない→自校に合ったやり方を考える。
わかりやすい資料の作成・・・時間に合った適切な量、ページ番号、どこを見るかその都度指示	話しやすい、意見を出しやすい、受容的な雰囲気作り	気づきで出たもの、疑問点に対して、少しでもアイデアをその場で出した方がよい。
わかりやすい口頭説明(ゆっくり話す、メリハリのある声)	笑顔	教科書に沿って日々授業をこなしているだけではダメだと思った。
話すテーマ、ポイントを具体的にしぼる。冒頭で流れを簡単に示す	発表している人の話をいったん受け入れたうえで発話することが大切と感じた。	話の考える種がたくさん発見できた。
聞く側も問題意識を持っていること	自分の考えを明確な表現で簡潔にまと	実践してみたい。
聞き手への配慮(聞き手が持っている背景知識、話についてきているかどうかの確認、専門用語の使用の制限や解説、前提を説明、前後の話など)	自分の気づきを発言すること	楽しかったです。特に3番目の発表、気付くことが大いにありました。
他の人から出た意見についてゆっくり考える時間	相手にも自分の意見を知ってもらう	様々なアプローチがあること
授業の中での“壁”など困難点をもっとリアルに具体例も含めて発表していただきたかった	相手の話、意見を聞く	皆さんが色々な取り組みをしている
参加者を巻き込みながら説明を進めると一体感もあり共有度も高まる(1番目の方がそんな形だった)	色々なバックグラウンドの人が参加する	実践をもっと聞きたかった
このセッションの全体として、発表の範囲小ネタからひとつの授業の方法検証までを聞かせて、それぞれについて話し合う意図がわからない	多くの人が意見を言う	目標を明確に
アイコンタクト→原稿ではなく自分の言葉で。	否定しないこと。	振り返りと改善の大切さ
共感を得られるような内容	楽しむ	リーダーがいたほうが良かった(事前に決めたほうがよかった)
各グループで出たコメントをネットにupして!	今回学んだ内容をどう自分の現場で実践するか。	時間がない時どうまとめるか大変!
大きい字	学校によって到達目標に違いがある	貴学での学生の特徴など逸話をお聞きしたかったです。
一般的なテキストをpick up してほしい	考える(他の意見から自分を振り返る)	疑問が出たものを消化できず、モヤモヤのまま終わっていること。
シンプル	実践した授業カリキュラムの反省と改善。できたら一人ではなく皆で。	“気づき”でどういうコメントを書けばいいのかわからない
	時間配分不足	発表の制限時間と発表内容のバランスを取ることは難しいと思った
	質疑時間がもっと必要だと思いますが・・・	グループワークには時間が必要。(テーマも1, 2にしぼる)
	それぞれの意見についてもっと掘り下げられたら良かったと思う。(時間がありませんでしたが・・・)	共有した後に問題解決に向けて話し合い、意見交換の時間がほしかった。
	様々な学校の方と交流ができた。	皆で話し合うと身につくこと
	トピックの理解をある程度深める	こんな機会がまたあるといい
	発言する(どんな小さなことでも何か感じたことや意見を話してみる。恥を捨てて質問してみる。)	楽しかったです。勉強になりました。
	立場、役職、経験など知らないことがお互いの意見を受け入れやすく言いやすくしてくれたと思う	
	参加者同士 背景(学校の情報、目的、学習者など)を知っていること	
	お互いのことをよく聞く(共有する)にはもっと時間が必要。	
	それぞれの学校、教師のやり方をもう少し共有する時間を。	
	発題者の意図をくむのが難しい	
	質問が多いのはなぜ?	